別添参考

消防機関による、吐下血（消化管出血）抽出項目

（太字を試行における評価項目とする）

項目	記入要領
出動番号 救急隊	
患者性別 患者年齢	男、女 満年齢、0歳は月例
要請年月日 要請曜日 覚知時刻 現着時刻 現発時刻 医療機関到着時刻 覚知～病着時間 現着～病着時間	西暦、例　半角で2008/10/20 例、半角で21:25 同上 同上 同上 分単位 分単位
主訴 推定重症度 患者観察データ 呼吸様式 呼吸回数 チアノーゼ 四肢循環不全徴候 脈性状 脈拍数 血圧 意識レベル 瞳孔径　右 瞳孔径　左 対光反射　右 対光反射　左	 初期、1.5次、2次、2.5次、3次対応 重症度判断根拠となったもの、現場、車収後、搬送中のどの時点か 無、正常、深い、浅い、喘鳴、陥没、チェーンストーク、鼻翼、下顎、調べず 回数記載、または速い、遅い、正常 有無 冷感、湿潤の有無 無、正常、微弱、不整、調べず 回数記載、または速い、遅い 実測値 JCS mm、測定せず、測定できず mm、測定せず、測定できず 有、無、観察せず 有、無、観察せず
病院選定 病院名① 選定理由 諾否、受け入れ困難理由 病院名② 選定理由 諾否、受け入れ困難理由 （受け入れ先が決まるまで、カラムを増やして記入） 搬送依頼病院数	 直近、最終受け入れ、その他（具体的に） 諾、満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明 ①受け入れ困難な場合 直近、最終受け入れ、その他（具体的に） 諾、満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明
受け入れ後転送となった場合 受け入れ機関名① 転送理由 受け入れ機関名② 転送理由 （最終受け入れが決まるまで記入） 合計転送回数	 満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明 満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明
最終受入れ医療機関名 搬送先医療機関からの情報 傷病名（主病名のみ） 入院 来院時緊急処置 気管挿管 人工呼吸 緊急内視鏡施行 内視鏡止血 外科的止血術 転帰 退院・転院日 転院先	 要、不要 有無 有無 有無 有無 有無 退院、転院、死亡 2008/12/1

消防機関用、脳卒中データシート

（太字を試行における評価項目とする）

項目	記入要領
出動番号	
救急隊	
患者性別	男、女
患者年齢	満年齢、0歳は月例
要請年月日	西暦、例　半角で2008/10/20
要請曜日	
覚知時刻	例、半角で21:25
現着時刻	同上
現発時刻	同上
医療機関到着時刻	同上
覚知～病着時間	分単位
現着～病着時間	分単位
主訴	
推定重症度	初期、1.5次、2次、2.5次、3次対応
患者観察データ	重症度判断根拠となったもの、現場、車収後、搬送中のどの時点か
呼吸様式	無、正常、深い、浅い、喘鳴、陥没、チェーンストーク、鼻翼、下顎、調べず
呼吸回数	回数記載、または速い、遅い、正常
チアノーゼ	有無
四肢循環不全徴候	冷感、湿潤の有無
脈性状	無、正常、微弱、不整、調べず
脈拍数	回数記載、または速い、遅い
血圧	実測値
意識レベル	JCS
瞳孔径　右	mm、測定せず、測定できず
瞳孔径　左	mm、測定せず、測定できず
対光反射　右	有、無、観察せず
対光反射　左	有、無、観察せず
片麻痺	無し、右、左、観察不能、観察せず
顔面麻痺	無し、右、左、観察不能、観察せず
言語障害（構音障害）	無し、有り、観察不能、観察せず
病院選定	
①病院名	
選定理由	直近、最終受け入れ、その他（具体的に）
話否、受け入れ困難理由	諾、満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明
②病院名	①受け入れ困難な場合
選定理由	直近、最終受け入れ、その他（具体的に）
話否、受け入れ困難理由	諾、満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明
（受け入れ先が決まるまで、カラムを増やして記入）	
搬送依頼病院数	
受け入れ後転送となった場合	
受け入れ機関名①	
転送理由	満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明
受け入れ機関名②	
転送理由	満床、専門外、専門医不在、処置中、手術中、社会的、理由不明
最終受け入れが決まるまで記入	
合計転送回数	
最終受入れ医療機関	
搬送先医療機関からの情報	
傷病名（主病名のみ）	
入院	要、不要
来院時緊急処置	
気管挿管	有無
人工呼吸	有無
tPA投与	有無
緊急手術	有無
緊急血管内手術	有無
転帰	退院、転院、死亡
退院・転院日	2008/12/1
転院先	